

改訂版・長文読解の達人 主な変更内容 (2025年2月発刊)

〔全般〕

- ・近年の入試問題を徹底分析し、素材となる長文を厳選。すべてを差し替え、全面的に改訂。教材の刊行当初から比べ、入試の長文がより長文化していること、設問の難易度が上がっていること、また旧版は現行の指導要領内容が一部含まれていないことなどが主因。
- ・単元(ステップ)内のテーマに沿って、各演習で長文中の英文を和訳(+理解度チェックで確認)するという基本的な流れは踏襲する。
- ・単元数と演習数を変更。旧版：6単元×6演習 → 改訂版：7単元×5演習
- ・接続詞の単元(新旧とも第4ステップ)のポイントでは、等位接続詞と従位接続詞に明確に分けて解説。
- ・旧版、第5ステップ・ポイントでは、すべてを構文として取り扱っていたが、改訂版では、和訳や整序問題などで頻出の構文(It-to 構文など)や特定の文法(原形不定詞など)を含む文などに分け、要点を絞り込んだ。
- ・修飾表現の単元(新旧とも第6ステップ)では、苦手とする生徒の多い後置修飾に絞った構成に変更し、修飾関係を見抜く力を養成。(旧版、第3ステップ・ポイントの後置修飾の解説は削除。すべて第6ステップへ集約)
- ・入試で頻出となっている表やグラフを読み解く問題を集め、新設単元とする。(第7ステップ)
- ・長文の語注の位置を、右端から下部に変更。
- ・教材を通して、文体や表現を統一。(主に解答集の全訳など)

※仕様変更(旧版→改訂版) 本体：61p→63p, 表紙色：黄色→青色, 解答集：19p→22p

〔目次〕

(旧版)	→	(改訂版)
1st Step 前から読み進める		前から読み進める
2nd Step 意味のかたまりをとらえる		意味のまとまりをとらえる
3rd Step 主語、動詞、修飾表現を見つける		主語、動詞の関係をつかむ
4th Step 接続詞に強くなる		接続詞に強くなる
5th Step 基本構文を知る		頻出構文・文法を知る
6th Step 長い修飾表現を見つける		後置修飾をきわめる
7th Step (なし)		表・グラフ問題を克服する